

「ふりふりアップ」「さよならの夏」の二曲が披露されました。坂本奈津希さんの感想（日章小五年）私はフリフリアップを少し覚えていませんでした。でも上手に踊れたのでよい思い出になりました。また踊りたいです。

藤本理子さんの感想（日章小四年）今年は弟と踊りました。練習のかいあって緊張せず踊れました。3Bの方たちとも一緒に踊れて楽しかったです。

和田果穂さんの感想（日章小四年）昨年より踊りがむずかしかったので、気合を入れて練習をしました。弟ががんばっているのを見て、私もがんばって踊りました。本番はバッチリできて良かったです。来年も挑戦します。

五時になると子どもさんの「うなぎのつかみ取り」が始まりました。特設会場に水が入り、うなぎが放されると子どもたちが一斉にプールの中へ、ぬるぬるうなぎとの格闘が始まりました。うなぎも必死です。捕まるものかと逃げまとい、子どもたちは半身びしょ濡れになりながら



店も多く、賑わいゆうネ

六時には、橋詰南国市長のあいさつ。藤村副市長と共に、しばらく歓談をしてくださいました。焼き鳥、から揚げ、焼きそば、スタツフは厚さも加わり悲鳴を上げんばかりの興奮ぶりです。ビール・ジュース、かき氷、アイスクリーム、カレー、炊き込みご飯、ウインナー、ゲームコーナーも大人気。やっぱり祭りには「出し物」と「屋台」があれば盛り上がります。

恒例の「豆電球」のライブでは「岩村の歌」も披露され、参加者全員で合唱しました。ダンス、抽選会、子供さんの花火大会、カラオケ大会、豆電球の二回目のライブと進行していきましました。おかげさまで九時には全ての「屋台」で完売となり、大盛況のうちに幕を閉じました。

ら捕獲（？）作業です。結果は子どもたちの大勝利でした。五時三十分になると豪快な「山田太鼓」の演奏が始まりました。まだ西陽が厳しい中での演奏は文字どおり汗を流しながらの熱演です。迫力満点の太鼓の響きにちょうど到着した南国市長も思わず足を止め、聞き入

っていました。



僕らはヒーローだ



軽やかにレッツダンス